

施策評価シート(平成29年度実績)

基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	子育てと仕事の両立の推進
概要	個人の価値観や生活スタイルに合わせ、誰もが多様な働き方を選択し、子育て世帯のワーク・ライフ・バランスを実現するために、長時間労働といった働き方の改善や女性の就業継続・支援等を目指して、家庭や企業に対する意識啓発を推進します。

	実施計画事業名	事業数	事業費執行率(%)	総合評価(%)			
				A	B	C	D
(1)	保育サービス充実事業 (No.15)	5	96.6	80.0	20.0	0.0	0.0
(2)	地域子育て環境づくり事業 (No.16)	2	84.8	50.0	50.0	0.0	0.0
(3)	子育て家庭への支援 (No.17)	2	88.5	100.0	0.0	0.0	0.0
(4)	要支援児童への対応 (No.18)	2	94.0	100.0	0.0	0.0	0.0
(5)	地域子育て推進事業 (No.19)	2	75.6	100.0	0.0	0.0	0.0
(6)	放課後児童対策事業 (No.20)	1	98.2	100.0	0.0	0.0	0.0
(7)	人権啓発活動事業 (No.80)	4	93.0	100.0	0.0	0.0	0.0
(8)	平和推進事業 (No.81)	1	89.9	0.0	100.0	0.0	0.0
(9)	戦没者追悼事業 (No.82)	1	99.3	100.0	0.0	0.0	0.0
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・増加する保育ニーズの受入体制 ・子育てに関する相談件数の増加 ・意識啓発を目的とした講座等の実施内容や周知方法の検討 						

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業を改善し、より政策を進める必要がある D: 施策を見直す必要がある	B
	説明	計画の進捗状況、社会状況の変化、法律改正や国や県の計画の見直しに対応するため、第2次のみや男女共同参画プランを改定した。引き続き、関係機関・団体等と連携し、啓発活動や、講座の実施等に努めていく。また、ワーク・ライフ・バランス実現に向け、意識啓発だけでなく、実現できる環境を整備する必要があるため、増加する保育ニーズや子育てに関する相談に対する受け入れ体制の強化など、総合的な観点から課題に取り組む。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 要検討
意見等	ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、その必要性やメリットを理解した上で、各種事業を展開するとともに、町職員が意識をもって各種施策、制度設計に取り組むことで、町民全体のワーク・ライフ・バランスの実現につなげていく。		

◎最終評価者[庁内評価委員会]

① 現状維持

② 改善して町が実施

③ 改善して町以外が実施

④ 要検討

意見等

環境と風景が息づくまちづくりを実現するためには、子育てと仕事の両立の推進は重要な施策であることから、各種取り組みを推進したところ、具体的な事業は概ね予定通り進んでいるものの、十分とは言えず、一部改善し、推進する必要がある。

今後、さらに推進するために、第2次にのみや男女共同参画プランに基づき、男女共同参画社会への意識啓発や、それを支える環境づくりを進めるとともに、町民、事業者、行政が連携して実現に向けて取り組む中で、行政がイニシアティブの役割として、仕事と子育てや介護が両立できる職場環境づくりを積極的に進め、対外的な発信へと繋げていく。